

平成30年3月27日

## 平成30年地価公示についてのコメント

一般社団法人不動産協会  
理事長 菰田正信  
(三井不動産㈱社長)

- 平成30年の地価公示は、全国平均で住宅地が10年ぶりに上昇し、商業地、全用途も3年連続で上昇した。また、地方圏では商業地が26年ぶりに上昇に転じている。緩やかな景気回復が続き、不動産に対する需要が堅調に推移する中、地価回復の動きがより広がりを見せていると評価している。
- 我が国経済がデフレからの確実な脱却に向け、極めて重要な局面にある中、こうした地価の回復をより確実なものとし、経済の好循環に向けた成長を加速させるためには、官民総力を挙げて都市・地方ともにさらなる活性化を図るよう政策を総動員することが重要である。
- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックやその先も見据え、引き続き、大都市の国際競争力強化に向けた都市再生の強力な推進や、豊かな住生活を実現するため、住宅ストックの更新等により良好なストックの形成を図っていくことが不可欠だ。

以上